

第 1 回審査会後の委員意見に対する事務局見解

	番号		委員意見	事務局回答
羽 染 委 員	1	新旧対照表 P6 第 2 章 第 3 の 2 調査の実施	地域の環境の <u>現状</u> → <u>状況</u> に修正しているが、「状況（将来を含む）」の方が、後の文章（（1）のなお書き、時間の経過に伴う変化）に合うのではないか。	「状況」には、現在の状況だけでなく、過去から将来を含んでおり、なお書きはその説明と考えております。 (修正しません)
	2	表 1 社会経済 の状況 社会資本・環境整備	環境整備（上水道及び下水道の整備状況、・・・）の次に、「 <u>廃棄物処理の整備状況</u> 」を加えてはいかがか。廃棄物処理の概況調査が入っていない気がする。	追加します。
	3	表 3 マトリクス 表 動物／水生 生物	動物には生育環境が抜けているが、必要ないか？ （表 2 との整合を図っているが・・・。）	用語の使い方として、「生育」は植物、「生息」は動物に使い分けました。 (修正しません)
	4	表 5 項目別の予測・評価の手法 予測内容 廃棄物等	予測内容に下記の文章を入れたらいかがか？ 「 <u>対象事業の目的に含まれる工 作物の撤去若しくは廃棄が予定 されている場合はそれを含む。</u> 」	追加します。 「なお」書きとして追加します。
重 岡 委 員	5	表 2 環境影響評価の対象とする環境要素 大気環境 悪臭	千葉市は悪臭の規制に臭気指数規制を導入しているので、環境影響評価の対象を「 <u>特定悪臭物質濃度</u> 」ではなく「 <u>臭気排出強度</u> 」にすべきではないか。	環境影響評価対象を「特定悪臭物質濃度」から「臭気排出強度」に修正します。

重岡委員	6	表3 マトリクス表 環境要素の区分 悪臭	千葉市は悪臭の規制に臭気指数規制を導入しているので、「特定悪臭物質濃度」ではなく「臭気排出強度」の影響を環境影響評価の対象とすべきではないか。	環境影響評価対象を「特定悪臭物質濃度」から「臭気排出強度」に修正します。
	7	表4 項目別の調査の手法 悪臭	千葉市は悪臭の規制に臭気指数規制を導入しているので、「特定悪臭物質濃度」ではなく「臭気排出強度」の影響を環境影響評価の対象とすべきではないか。	環境影響評価対象を「特定悪臭物質濃度」から「臭気排出強度」に修正することから、調査内容も「特定悪臭物質濃度」から「臭気排出強度」に修正します。
	8	表5 項目別の予測・評価の手法 悪臭 予測内容	千葉市は悪臭の規制に臭気指数規制を導入しているので、「特定悪臭物質濃度」ではなく「臭気排出強度」の影響を環境影響評価の対象とすべきではないか。	環境影響評価対象を「特定悪臭物質濃度」から「臭気排出強度」に修正することから、予測内容も「特定悪臭物質濃度」から「臭気排出強度」に修正します。
	9	表5 項目別の予測・評価の手法 悪臭 予測方法	1 予測方法の 「(2) 事例の引用・解析」を 「(2) 類似事例 (TOER 等) の引用・解析」に修正すべきではないか。	修正します。